

令和6年度第3回地域安全まちづくり審議会 議事録概要

1 日 時 令和7年3月19日(水) 15:00～16:00

2 場 所 兵庫県庁第3号館6階第2委員会室

3 出席者

委 員：道谷会長、大岡委員、大谷委員、酒井委員、
佐々木委員、田中委員、野田委員、馬場委員、
水谷委員、森委員、山田委員、山脇委員、米田委員
事務局：木村県民生活部長、中井県民生活部次長、舟川くらし安全課長 等

4 内 容

(1) 第7期地域安全まちづくり推進計画(案)

事務局から、第2回審議会で示した計画素案からの修正箇所や、パブリック・コメントの結果等について説明

(委員)

本文 P3 で新型コロナウイルスの5類感染症への移行による主な影響が記載されているが、社会情勢の影響とは言いにくいのではないかと。

(事務局)

意見を踏まえ、削除する。

(委員)

ひょうご防犯ネットはアプリ化され、子どもの声かけ事案、特殊詐欺被害等の状況がわかりやすくなった。

これを有効に活用することで、安全安心なまちづくりにつながる。

(事務局)

県と県警で連携しながら、PRしていきたい。

(委員)

当計画について、事務局から回答があった修正を行った上で、県からの諮問に対する審議会の答申としてよいか。

(委員)

異議なし

(2) 令和7年度地域安全まちづくりに関する新規事業

事務局から、令和7年度の地域安全まちづくりに関する新規事業について説明

(委員)

再犯防止に係る再出発を目指す人たちとの交流会について、どのように行うのか。

(事務局)

県主催で、様々なノウハウを持つ支援団体に委託の上実施する予定で、具体的なニーズを把握していきたい。

(委員)

難しい面もあるが、施策の効果について、犯罪の防止や減少にどの程度つながったかを検証していく視点を持つとよいのではないか。

(事務局)

刑法犯認知件数、特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺被害の増加傾向を抑えること等を目標として、施策を展開していくが、効果の検証は難しい面もあり、どのような見方ができるかは考えていきたい。

(委員)

昨年、滋賀県の保護司が被害にあった事件の影響もあり、保護司は不足していくのではないか。

いろいろな方に保護司をしていただけるよう、啓発していくべきである。

(事務局)

面接について、保護司の自宅ではなく、市町が確保する場所で行う事例もある。

更生支援の理解促進を図るフォーラムについて、保護司会、行政OB団体、教員OB団体に周知する等、いろいろな方に関心を持ってもらうようにしたい。

(委員)

保護司会館で面接等を行うと、危険性は少ないと思うが、県内の保護司会館の状況はいかがか。

(委員)

多くの単位保護司会で、法務省の予算を活用してサポートセンターの整備を進めており、そこで面接することはできる。

サポートセンターは、単位保護司会ごとに1カ所しかなく、各保護司が徒歩で行け

て気軽に面接できるような場所の設置が求められるが、法務省の予算の関係もあり、難しい。

市町において、自治会の会館等は無償で貸すという取組もあるが、予約が必要といった課題もある。

(委員)

サポートセンターが遠方にある中、市役所の一室を借りて面接する事例もある。

(委員)

犯罪被害者等支援ノートは、どのように活用していくのか。

(事務局)

京都府が既に取り組んでいるが、犯罪被害に係る支援制度の掲載や、本人が関係機関とやり取りした際の記録を残すものとなり、支援ノートを確認することで、本人が何回も同じ説明をする必要がなくなり、負担軽減につながる。

支援ノート作成にあたっては、専門家の意見や先行事例を参考にしながら、犯罪被害者の負担軽減を目指していきたい。

(委員)

ケースマネジメントにおいても、支援者間で情報共有されずに、同じことを言う場面があるが、個人情報保護にも留意する必要がある、このようなものをうまく活用するとよい。

(事務局)

本人は、犯罪被害にあった時にショックを受けていることが多く、いろいろな所で受けた説明を忘れることもあるため、その場で書き留めて、後で思い出せるようにすることもねらいとしている。

(委員)

小児や男性等の性犯罪被害者への対応に係る医療従事者研修は重要である一方、性犯罪被害の相談の約9割は女性が占めており、二次被害防止のためにも、女性への対応を底上げしていくことが重要である。

(事務局)

性犯罪被害者全般に対応するための医療従事者研修にも引き続き取り組みながら、産婦人科のほか、小児科、泌尿器科、救急科、精神科等、いろいろな診療科の方に研修に参加していただくよう調整していきたい。

(委員)

「小児や男性等」の「等」には、LGBTQ+の方や障害をお持ちの方も含まれるという観点で取組を進めてほしい。

(3) ひょうご防犯ネット+ (プラス)

兵庫県警察から、犯罪情報、防犯情報、交通事故情報等を配信するアプリ「ひょうご防犯ネット+ (プラス)」について紹介